

大雨などのとき素早く避難できるように、対応を行います（防災体制の責任者： ）

土砂災害警戒
区域内施設用

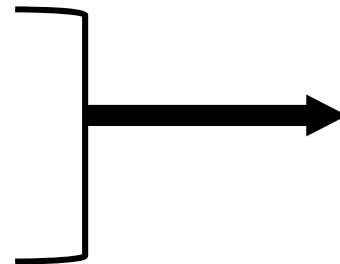
情報収集・避難準備を行う（注意体制・警戒体制）

大雨注意報が発表されたとき

- ・情報収集を行います。（担当： ）

大雨洪水警報が発表されたとき

- ・情報収集を行います。（担当： ）
- ・危険な状況が予想される時には次の対応を行います。
(実施する内容に☑)
- 利用者へ今後避難が予想されることを知らせます。
- 地域の方へ避難の際の協力をお願いします。（ ）さん
- 利用者の家族などへ連絡します。
- 避難経路・誘導方法を確認します。
- 避難の際に利用する持出用具を準備します。
-



避難を行う（非常体制）

- ・避難準備・高齢者等避難開始が発令されたとき
- ・避難勧告 避難指示が発令されたとき
- ・大雨特別警報が発表されたとき
- ・土砂災害警戒情報が発表されたとき
- ・がけ崩れの前兆現象（ウラ面）が発生したとき

・避難場所

建物の**中**で避難する場合：

建物の**外**に避難する場合：

※利用者家族の連絡先	（ ）	を確認
避難経路		ページ
避難誘導の方法		ページ
持出用具の保管場所	（ ）	

職員間の情報共有方法

会議・掲示板（場所： ）・メーリングリスト・館内放送
その他（ ）

緊急時の連絡先

名称	電話番号
区役所	
消防署	

定期的に防災訓練を行い、日頃から災害に備えましょう

(当施設は、急傾斜地の崩落等が発生した場合に生命又は身体に危害が生じるおそれがある地域内にあります)

避難経路

- ・複数の避難経路を設定し、状況に応じて、より安全と考えられる経路で避難します。

(避難確保計画の図を添付)

避難訓練

- ・訓練の計画を毎年 月に策定します。
- ・定期的に防災訓練を実施します。
- ・避難訓練の実施方法は により行います。
- ・ により、職員の防災意識の啓発を行います。

施設内の一時避難の際の備蓄品 (詳細は ページ)

- ・飲料水… 日分 / 人分
- ・食料 … 日分 / 人分
- ・その他 ()

【参考】がけ崩れの前兆現象

次のような前兆現象があったら早めの避難行動をとります。

- ・がけから小石がパラパラ落下する
- ・斜面に新たな湧水が発生する。
- ・湧水の濁りがみられる

・避難にかかる時間は 分程度